

《一人ひとりの意思と努力によって、原発のない安全な社会を実現させよう！》

『さようなら原発 1000 万署名』は、2013/10/10 集計 + オンライン署名増加分 = **8,334,013** 人分になっています。1000 万筆達成まで続けられます。脱原発の旗を高く掲げて粘り強く呼びかけましょう。

最終処分場

木村 和

放射能瓦礫をどこに最終処分するところか
狙われるのはまず抵抗力の弱いところ
地域住民の理解と協力を得て、などと
政府は強権による押し付けを画策するが

福島原発メルトダウン以来、東京電力側は
まき散らした放射能線量もあいまいにして
深刻な事態を時の流れにまかせている
放射能汚染水を海水にまぎれ込ませた

福島の知人はとつづくに見越していた

おら家(え)のまわりを水洗いして除染だと？

移染だべ、水は山さ行くかよ？ 海さ行くべ

放射能瓦礫を処理請負業者は山さ捨てに来るぞ

原子炉は事故がなくても放射性物質を出す

その処分さえできないのに原発メルトダウン

その罪を放り投げ他国に原子炉を売ろうとするのは
地球への冒瀆であろう

その醜悪な犯罪性に目をつぶり

放射能瓦礫の処分地をさぐってくるとは

今後は経済効果が大事だと思ひ込ませて

原発が美しい景観地で建設されたのと同じだ

踏みにしられたらとり返しのつかない場所ばかり

最終処分場などどこにも無いのだ

『ボエム横浜』13 より転載させていただき

ました。木村 和さんは町田市在住です。

「10・13 原発ゼロ☆統一行動」

合同記者会見開催

10月7日、衆議院第一議員会館で、「さようなら原発 1000 万人アクション」「首都圏反原発連合」「原発をなくす全国連絡会」の三者が、共催する「10.13 原発ゼロ☆統一行動」を前に、共同記者会見を開きました。

そこで、藤本泰成さんは、「福島原発は収束していない。原子炉には近付けない、汚染水も管理できない、この状況を国民はみんな見ている。大多数の人の思いは脱原発で、この方向は変わらない」と述べ、「それぞれの団体が、それぞれの場で運動をしながら、時として一緒に行動することは大切」と、声を上げ続ける重要性を訴えました。また、長瀬文雄さんは、全国で様々な集会や行動が取り組まれていることを紹介し「反原発は人間の生命の問題。生命を守るという一致点で共闘できる」と、さらに全国に運動を広めていくことを呼びかけました。

10・27 原発やめよう！町田アクション

原発ゼロ！福島を忘れるな！再稼働を許すな！

集会とパレードを町田でも

日時：10月27日(日)・集会開始 14:00・パレード出発 14:30 (小雨天決行) / 集合場所：原町田わかば公園

(小田急線・町田駅下車・徒歩5分。原町田六郵便局すぐ先)

《各地で脱原発社会をめざして様々な市民が行動を起こしています。町田でも市民グループが集い、『原発やめよう！町田連絡会』として活動しています。私達の街から「原発をやめよう！」と発信するこの集会とパレードに、是非ご参加下さい。プラカード・幟旗・楽器など、ご自由にご持参下さい。》

主催：原発やめよう！町田連絡会 / 連絡先：042-729-2296 (事務局)・090-7834-2566 (サカイ)

ご協力下さい！

福島の子供達を放射能被曝から護るための『ふくしま集団疎開裁判』が進んでいます。毎週土曜日 15:00~16:30、東京・数寄屋橋交番前交差点でチラシを配布、支援を訴えています。ご協力をお待ちします。(連絡先：03-5412-0828)

11月16日(土)・都内で、集団的自衛権の解釈変更

に反対する全国集会(シンポジウム他)を「九条の会」が開く予定です。憲法問題は原発問題の土台です。詳細が発表され次第、お知らせします。どうぞ、予定に加えて下さい。

【後記】私達は、放射能の心配がない安全安心な生活環境を取り戻したいと願う者のグループです。毎月1・11・21日にこのニュースをお届けします。Faxにて集会情報のご投稿をお願いします。